

子宮頸がんは、20代後半から増加し、30代後半から40代の方に多いがんです。

がん検診の結果が「要精密検査」の方は必ず精密検査を受けましょう!

東京都で精密検査を受診した方（6,839人）のうち、子宮頸がんが見つかったのは**1.3%**（89人）です。



子宮頸がん検診（20歳以上）	人数（平成30年度）
検診の結果が「要精密検査」の方	9,452人
精密検査を受診した方	6,839人
子宮頸がんと診断された方	89人

※人数は令和2年度東京都がん検診精度管理評価事業調査結果より

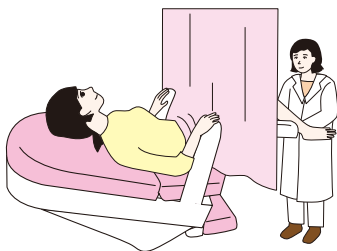
子宮頸がんは、早期に治療をすれば**90%**以上が助かります*。

*ここでいう「助かる」とは、がんと診断された人のうち5年後に生存している人の割合です。
出典：日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会報告 第61回治療年報

精密検査ではCIN（がんになる前の状態）で発見することも可能で、この場合精密検査の継続や、より身体的に負担の少ない治療で済みます。

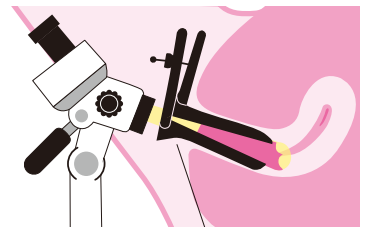


精密検査の内容



● コルポスコープ診及び組織診

コルポスコープを使って子宮頸部を詳しく見て、病気があると疑われる部分（組織）を一部採取して標本にし、顕微鏡で診断します。



コルポスコープ クスコ(膀胱鏡)

● HPV検査

子宮頸部から細胞を採取し、HPV(ヒトパピローマウイルス)に感染しているかどうかを調べます。

※精密検査は上記の検査を組み合わせて行います。

お問合せ先



東京都がん検診啓発キャラクター「モンカモくん」

精密検査の受け方

1

精密検査を受ける医療機関を選びましょう

医療機関名	所在地	電話番号

上記の医療機関以外でも、子宮頸がん検診の精密検査は**婦人科のある医療機関**で受けることができます。ただし、すべての婦人科のある医療機関で実施しているわけではありませんので、ご注意ください。

2

医療機関に精密検査の予約をしましょう

精密検査を受ける医療機関を選んだら、医療機関へ連絡して受診日を予約してください。

3

医療機関で精密検査を受けましょう

精密検査当日の持ち物

- ・健康保険証
- ・子宮頸がん検診結果通知書
- ・子宮頸部精密検査依頼書及び結果報告書
- ・返信用封筒

精密検査の費用

精密検査は通常の保険診療として、健康保険を適用した際の自己負担分をお支払いいただくこととなります。詳細については、受診する医療機関へお問い合わせください。

4

精密検査の結果を受け取ります

精密検査の結果に応じて、医師の指示に従って通院を続けてください。

その間、子宮頸がん検診は受診しないでください。

異常がなかった場合は、必ず2年に1回定期的に子宮頸がん検診を受診しましょう。

区市町村への精密検査結果報告のお願い

区市町村では、精密検査の結果を把握することで、子宮頸がん検診の質の向上に取り組んでいます。このため精密検査の結果は、精密検査を実施した医療機関から区市町村や子宮頸がん検診を受けた医療機関へ報告され、共有されます*。

精密検査を受ける際には、「子宮頸部精密検査依頼書」と「返信用封筒」を精密検査を受ける医療機関に提出し、記載を依頼していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

医療機関から「依頼書の作成に費用がかかります」と言われる場合があります。書類作成をお断りされる場合は、お手数ですが表面「お問合せ先」までご連絡くださいますようお願いいたします。

*国は、精密検査を実施した医療機関に、区市町村や子宮頸がん検診を実施した医療機関への精密検査結果の情報提供を求めています。精密検査結果は、個人情報保護法の例外事項として、個人の同意がなくても区市町村や検診実施機関に対して提供することが可能です。